

2019年1月25日
株式会社横浜八景島
仙台うみの杜水族館

イロワケイルカ「ツバサ」 死亡について

2019年1月24日（木）16：19、「仙台うみの杜水族館」（仙台市宮城野区）で飼育展示しておりましたイロワケイルカの「ツバサ」（オス）が死亡いたしました。

「ツバサ」は、2013年5月29日にマリンピア松島水族館で誕生し、同水族館閉館後、仙台うみの杜水族館の開業（2015年7月）とともに飼育展示し、多くの方にかわいらしい元気な姿を見せてくれていました。

2019年1月22日より体調をくずし、獣医をはじめスタッフ一同、懸命な処置を行いましたが、残念な結果となりました。原因については、現在調査中です。

「ツバサ」はみなさまから愛され、たくさんの応援をいただきました。心よりお礼申し上げます。